

犯罪のない明るい社会
差別のない明るい社会をつくろう

5年度 同和問題啓発強調月間講演会
第73回 社会を明るくする運動推進大会

合同開催

入場
無料

部落差別と水俣病から 見た人権問題

令和5年

7月13日(木)

12時45分受付 13時15分開会

場所 こっぽーっとホール (大木町総合体育館内)

内容

- ・社会を明るくする運動推進大会
- ・大木中学校生徒代表3名による弁論発表
- ・同和問題啓発強調月間講演会

講師



かわの じゅんいちろう

河野潤一郎氏

(西日本新聞柳川支局長・記者)

2001年入社。佐賀総局、本社社会部、水俣支局などを経て、2022年8月から現職。社会部では連載企画「人権新時代」取材班。

主催 大木町・大川保護区保護司会・大木町教育委員会・大木町人権教育推進協議会

7月は同和問題啓発強調月間です

福岡県では、毎年7月を同和問題啓発強調月間と定め、県はもとより県下全市町村が一斉に、部落差別をなくし一人ひとりの人権が大切にされる明るい社会を築くために、啓発活動に取り組み県民総ぐるみで同和問題を解決する運動を行っています。

育てよう一人一人の人権意識



問合せ先

大木町まちづくり課
(図書・情報センター内)

☎ 0944-32-1047

7月は社会を明るくする運動月間です

“社会を明るくする運動”は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と、犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。